



2022-23RI 会長：ジェニファーE.ジョーンズ ガバナー：村田貴紀 会長：岡田則之/幹事：坂田幸彦 例会日：木曜日 午後 12:00 開会会場：ものづくり大学 編集・発行：クラブ会報委員会 委員長：宮内和広

第31回(第2693回) 2023年 4月第三例会 4月27日(木)

[デジタル委員会 “3D プリンターでできること”]

ものづくり大学技能工芸学部 松本宏行教授

- 点鐘 / 岡田則之 会長
- ロータリーソング/四つのテスト 唱和
- 来訪者紹介 / 岡田則之 会長
- 会長の時間 / 岡田則之 会長
- 幹事報告 / 坂田幸彦 幹事

- 卓話 / ものづくり大学 松本宏行教授
- 謝辞 / 岡田則之会長
- 出席状況・ニコニコ報告 / 小池俊輔会員
- 点鐘 岡田則之 会長

司会進行：鈴木貴大会員

○点 鐘 岡田会長

会長の時間 / 岡田会長



皆さん、こんにちは。4月の例会も今日が最後になります。本日はデジタル委員会企画の3D プリンターについてのお話をものづくり大学をお借りしてものづくり大学 技能工芸学部 情報メカトロニクス学科教授 松本宏行先生にご講演を頂きます。先日3D プリンター用のデータのために私をはじめ、坂田幹事・坂本エレクト・小池幹事予定者の体のスキャンをしていただきました。どんな感じになるのか楽しみです。松本先生よろしくお願いします。

さて、来月に迫りました今年度行田ロータリークラブ最大のプログラム「親睦旅行」に関しまして変更がございますので親睦委員長に代わり

ましてお伝えします。5月16日の行きの新幹線ですが参加者募集の段階では「グリーン車」利用としていましたがグリーン車の予約が取れずすべての参加者の皆様の予約は普通指定席となりました。一泊二日の方も往復普通指定席となります。深くお詫び申し上げます。申し訳ございませんでした。また若干費用がお安くなると思いますので返金を考えています。参加費の振込に関しましては今までの参加費一泊の方は5万円、二泊の方は10万円、ご夫婦で参加の方は18万円をお願いします。またまた話は変わりますが23日の選挙で行田市長が誕生しました。行田市をどのような方向へ導いていただけなのか大変楽しみです。中でも人口減少に対する早期の対策をしていただけると幸いです。ロータリークラブのメンバーの中でも応援していた候補なので良かったのかなと思います。個人的感想ですが新市長は行田育ちではないので逆に行田市の長所、短所が良く見えるのではないかと思います。是非、新しい行田を創っていただきたいと思います

デジタル委員会企画本日の3Dプリンターのお話ですがデジタルとプリンターとの関係はソニーが「マビカ」というデジタルカメラを開発したころから写真をパソコンで加工したものをインクジェットプリンターで出力することができるようになったと記憶しています。それまではフィルムを使用して撮影し、ネガ現像をし、暗室で印画紙にプリントする工程が一般的でした。初期の頃はまだまだデジタルカメラの画素数の低くプリントアウトしたものはネガと比べたら全然全く使い物にならなかったレベルでした。

2000年に今の私のスタジオをオープンした時もまだまだネガの時代でした。そのためにスタジオの機材関係はネガ使用で準備しましたがその時にネガカメラとデジタルカメラとを同期させ、撮影後直ぐにお客様にモニターで写真を選んでいただけるようなシステムを導入しましたがプリントそのものは昔ながらのネガから行っていました。それからたった5年でカメラそのものが高画質のものになりスタジオ撮影もデジタルカメラで行うようになりました、その当時は一般的コンパクトデジタルカメラの画素数は高いもので500万画素ぐらいだったけれどスタジオで使用したデジタルカメラは1500万画素でした。あれから15,6年で今や携帯のカメラも2000万画素を超えています。いかにデジタル技術の進歩が早いかは目を見張る思いです。今や家庭用のプリンターでも写真画質のプリントができる時代です。もうすこし経つと本日の3Dプリンターも安価になり、家庭で楽しめる商品になるのではないかと思います。最後になりましたが昨日のネットニュースで3Dプリンターを使用し人間の神経細胞を作り出す実験に成功したと報じられました。医療現場の3Dプリンターは大変高額なものです。医療分野や学術分野でもどんどん利用されてきています。是非、本日の体験・知識を記憶に残しておいてください。本日の会長の時間は以上です。ありがとうございました。

幹事報告 / 坂田幹事



1. 来週は休会です
2. 親睦旅行の会費は振込でお願いします
3. 5月11日の例会場はガーデンパレスです
4. 2570地区の危機管理委員会より地区運営に関わる重大なお知らせが来ています。村田貴紀氏にガバナー職の解任を要求したものです。5月11日の例会にこの件に関して第5グループのガバナー補佐である新井裕喜ガバナー補佐が説明に来られます。

卓話

ものデザイン研究室
工学院大学大学院 学位取得 博士(工学)
東京農工大学 VBL ポスドク研究員
ものづくり大学 技能工芸学部 情報メカトロニクス学科

松本 宏行 教授

【研究テーマ】

多くの人々にとって使いやすいものづくり→ユニバーサルデザイン

やわらかいロボット(人工筋肉)→ソフトロボティクス

コンピューターを利用したものづくり→3Dプリンター

海外で通用する設計方法の教育→デジタル製品技術文書情報 DTPD

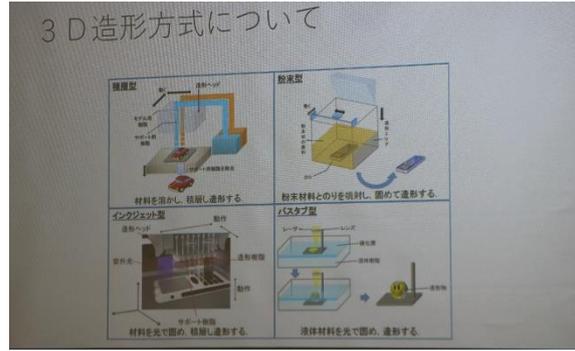




用語について：AM

Additive Manufacturing Technology
付加製造技術：アディティブ・マニファクチャリング・テクノロジー；AM技術など略される。

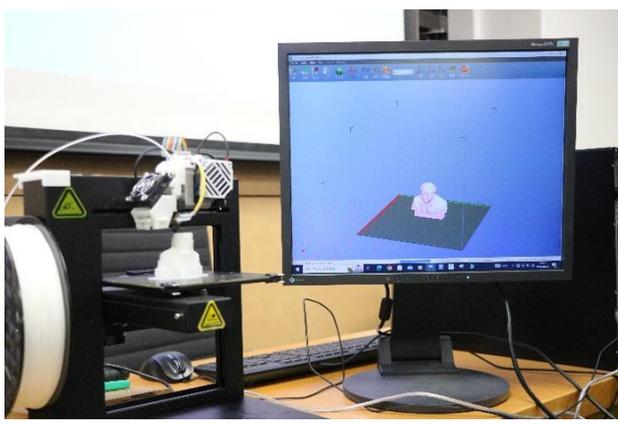
日本では「3Dプリンタ」として総称されるが海外では「AM（技術）」という名称が広く使われている。



参考) 3Dプリンタ発明は日本の技術者

1980年、特許出願。立体図形作成装置 (小玉秀男氏；特開昭56-144478号)；権利化せずその後、1986年チャック・ハル氏が光造形技術の特許を取得。3Dシステムズ社を創業。

参照：小玉氏の資料より



出席・ニコニコ報告



出席状況報告	
正会員数	59 名
参加者	31 名
出席率	52.5%
ニコニコ報告	
11,000円	

出席・ニコニコ 小池俊輔会員

- 岡田会長/ 松本先生、スタッフのみなさん本日はお世話になります。宜しくお願い致します。
- 坂田幹事/ 松本先生 本日はありがとうございました。
- 宮本信子様(行田さくら RC)/本日はものづくり大学へようこそ 3D プリンターの未来を一緒に考えましょう

- 山本憲作会員/4月24日「おむすび山光(ヤマミツ)が開店しました。美味しいですよ 宜しくお願いします。
- 福島会員/この度の選挙におきまして、甥の福島ともおがトップ当選させて頂きました。有難うございました。今後ともご指導のほど宜しくお願い致します。
- 小松会員/松本先生 今日は有難うございました。

《本日の司会進行》
鈴木貴大会員

